



「起業家支援プロジェクト」の選考結果

令和4年11月22日（火）に開催されました「起業家支援プロジェクト」最終審査会に進出した6件（1事業者辞退）のうち、次の3件を選定事業として決定し、当該事業に必要な資金について、市がクラウドファンディング型ふるさと納税を募集することとしましたので、お知らせします。

1 選考結果

プランタイトル	申請者	事業内容	目標金額※
呉市倉橋島を舞台にしたVRゲーム制作（地域活性化×デジタルコンテンツ×人材確保）	Virtual Media Lab Hiroshima 小笠原 海人	地元を舞台にしたVRゲームを制作する工程をインターネットにて英語/日本語で配信し、実際にゲームをリリースすることを通して、地域資源を活用した地域の活性化や若年層のU・Iターンを狙った人材確保につなげる	500万円
「クリスマスケーキは車で30分かかけ橋代を払い、コンビニだった」瀬戸内の小さな島にケーキ屋さんを	Sunny-side Up 佐々木 正旭	とびしま海道地域で大崎下島久比を拠点にB品柑橘を主に使ったケーキ屋さんの開業	200万円
人生の最後まで過ごせる”第2の家” ホームホスピスの設立	伊藤 由夏	呉市に初めてのホームホスピス®を設立し、病気や障害があっても施設や病院ではなく、地域の中の”第2の家”で、家族と最期まで過ごせる社会を実現したい	400万円

（審査会の発表順）

※目標金額は、申請時のものです。ふるさと納税募集時までには、変更になる場合があります。

2 これまでの経緯

- 7月～9月 ビジネスプラン募集（応募9件）
- 10月 支援機関及び金融機関で構成する選考委員による書類審査（9件→6件）
※6件のうち1事業者辞退
- 10月・11月 書類審査通過者を対象としたブラッシュアップ勉強会
（支援機関及び金融機関が参加し、2回実施）
- 11月22日 公開プレゼンテーションによる最終審査会（5件→3件）

3 今後の予定

- 1月下旬～ 市がクラウドファンディング型ふるさと納税の募集（2カ月程度）
- 3月下旬 集まった金額を選定事業者に対し奨励金として交付